|  |
| --- |
| **２０７６．危険物明細受付締切日**  **呼出し・照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＤＣＲ１１ | 危険物明細受付締切日呼出し・照会 |

１．業務概要

「危険物明細受付締切日登録（ＤＣＲ）」業務によりシステムに登録した情報を積載予定船舶コード等＊１またはＤＣＲ管理番号単位に呼び出す。

処理区分が「Ｓ：照会」の場合で、積載予定船舶コード、積出港コード及びＣＹコードを入力した場合は、紐づく直近の１０航海分の危険物明細受付締切日照会情報を出力する。

（＊１）積載予定船舶コード等とは、積載予定船舶コード、積出港コード、ＣＹコード及びＣＹカット日をいう。以下同様。

２．入力者

保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、輸出入者、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

（Ａ）登録・訂正・取消しの場合

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社、船舶代理店、ＣＹであること。

（Ｂ）照会の場合

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）危険物明細受付締切日ＤＢチェック

　（Ａ）ＤＣＲ管理番号が入力された場合

　　　　　入力されたＤＣＲ管理番号に対する危険物明細受付締切日ＤＢが存在すること。

　（Ｂ）積載予定船舶コード等＊１が入力された場合

　　　　　入力された積載予定船舶コード等＊１に対する危険物明細受付締切日ＤＢが存在すること。

　（Ｃ）積載予定船舶コード、積出港コード及びＣＹコードのみが入力された場合

　　　　　入力された積載予定船舶コード、積出港コード及びＣＹに対する危険物明細受付締切日ＤＢが存在すること。

　（Ｄ）入力者がＣＹの場合は、危険物明細受付締切日ＤＢに登録されたＣＹコードが入力者の管理する保税地域であること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）危険物明細受付締切日＜呼出／照会＞情報編集出力処理

危険物明細受付締切日ＤＢより危険物明細受付締切日＜呼出／照会＞情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | 処理区分が「９：新規登録」、「５：訂正」または「１：取消し」の場合 | 入力者 |
| 危険物明細受付締切日呼出情報 | 処理区分が「９：新規登録」、「５：訂正」または「１：取消し」の場合 | 入力者 |
| 危険物明細受付締切日照会情報 | 処理区分が「Ｓ：照会」の場合 | 入力者 |